

2024年10月1日

平田牧場、養豚から販売までクリーン電力に全面切り替え

～地元で発電したクリーン電力! 持続可能な取り組みで育てるサステナポーク～



平田牧場 酒田京田MC

平田牧場千本杉農場

株式会社平田牧場（山形県酒田市/代表取締役 新田嘉七）は、2024年10月1日（火）より、高圧電力を使用する9つの拠点において、地元酒田で発電事業を行うサミット酒田パワー株式会社（山形県酒田市/代表取締役 中村 圭）が発電したクリーンエネルギーに切り替えます。

飼料用米をはじめとする飼料の国産化や、糞尿の堆肥化による地域循環型農業を実践し、持続可能な養豚生産に取り組んできている当社にとって、環境負荷の低減は重要な経営課題の一つとして位置付けており、今回の電力切り替えは、その取り組みをさらに加速させるものであります。

今回切り替える施設は、養豚生産の農場、食肉加工の工場、加工肉製造の工場、そして直営物販店の9事業所です。今回導入するクリーン電力と昨年9月より竣工した新工場の太陽光発電による温室効果ガス排出量の削減分をあわせると、直近1年間と比較し約46%を削減することになります。

今後も、環境負荷の低減と持続可能な社会の実現に向け、様々な取り組みを積極的に推進し、50%削減に向けて更なる努力を積み重ねてまいります。

参考：令和3年10月22日に閣議決定された地球温暖化対策計画である2030年度において、温室効果ガス46%削減（2013年度比）を目指すこと、さらに50%の高みに向けて挑戦を続けることが政府より表明されました。

今回の取り組みのポイント

- **持続可能な取り組みで育てるサステナポーク**
飼料の国産化、循環型農業、クリーンエネルギーで養豚生産、食肉加工、加工肉製造、販売を実現します。
- **循環型農業と再生可能エネルギーの融合**
飼料用米の生産から豚肉の生産、そして電力の利用まで、一貫して地域内で完結する循環型の取り組みを実現します。
- **CO2排出量の削減**
化石燃料由来の電力の利用を大幅に削減し、CO2排出量を減らすことで、地球温暖化防止に貢献します。
- **地域経済の活性化**
地域産のバイオマスを利用した発電は、地域経済の活性化にもつながります。

導入拠点

養豚部門

- 1, 平田農場
- 2, 千本杉農場
- 3, 大峯農場
- 4, 櫛引農場

製造部門

- 5, 酒田京田ミートセンター
- 6, 酒田大宮センター
- 7, 平牧工房

管理・販売部門

- 8, ガーデンパレスみずほ（本社）
- 9, 平田牧場 本店

日本の米育ち 平田牧場金華豚・三元豚は、持続可能な取り組みで育てるサステイナブルポーク

平田牧場では、長年取り組んでいる食料自給力向上と食味UPを同時に実現する「飼料用米プロジェクト」を中心に、子どもたちの未来と、持続可能な社会の実現に向け、昔ながらの畜・農が連携する自然な方法で農地の保全と資源の循環を推し進めています。

～地域とともに健康な豚を育てる～

- *半世紀を超える「おいしい豚」のための環境づくりの実績。
- *地域全体での資源循環で、食糧自給を生み出みだすしくみ作り。
- *お客さまや地域環境との共創による持続可能性への取り組み。

持続可能な社会の実現に向けて

- 減反田、休耕田を活用し、適地適作である米を飼料として給餌します。
- 国産の飼料用米は、日本の農業や水田文化、環境を守り、食料安全保障につながります。
- 健康に育った豚の糞は質の高い堆肥となり土地に還元、ここで飼料用米をすることにより他国の食糧や水を奪わない資源循環に取り組んでいます。
- 再生可能エネルギーによる発電を積極的に活用し工場を稼働させます。



平牧アクション～健康な豚はおいしい
<https://youtu.be/Sb3yetyaZiM>

会社概要

住所	: 山形県酒田市みずほ 2-17-8	売上高	: 159億円 (2024年3月期)
設立	: 昭和 42 年 2 月	従業員数	: 600 名 (2024年3月末時点)
資本金	: 1億円	代表	: 代表取締役 新田嘉七

企業サイト: <https://www.hiraboku.info/>

オンラインショップ: <https://www.hiraboku.com/>

楽天 平田牧場公式ショップ: <https://www.rakuten.ne.jp/gold/hiraboku/>

LINEギフト: https://mall.line.me/sb/hiraboku_linegift

食べチョク: <https://www.tabechoku.com/producers/20661>

Facebook: <https://www.facebook.com/HIRABOKU/>

Instagram: https://www.instagram.com/hiraboku_official/

X(旧・Twitter): <https://twitter.com/hiraboku>

YouTube: https://www.youtube.com/@HiRABOKU_since1964

本件に関するお問い合わせ

平田牧場 管理本部 広報課 山本俊介

Mail: PR@hiraboku.co.jp / TEL: 0234-43-0298 (代表)